

個人間や社会サービス提供者とお届けものをシェアできる新クラウドサービス
『あずけるボックス：もってって・もってきて』をスタート
～オープンエコシステムにより、住まいと社会サービスの連携に向けて～

株式会社 LIXIL は、便利で快適、安心・安全な暮らしの実現に向けて、住まいと社会サービスの連携を目指すエクステリア空間の IoT 製品・サービス「スマートエクステリア」において、IoT 宅配ボックス向けのクラウドサービス『あずける BOX』を展開しています。

そしてこの度、『あずける BOX』にて個人間で荷物やお届けものをシェアできる新サービスとして『あずけるボックス：もってって・もってきて』を開始しました。現時点で対象となる商品は、「[スマート宅配ポスト](#)」となります。



あずける BOX メンバーズサイト
<https://www.smartexterior.net/>



(画像左から) 新クラウドサービス『あずけるボックス：もってって、もってきて』キービジュアル、IoT宅配ボックス「スマート宅配ポスト」(2018年発売) 写真

コロナ禍をきっかけに、私たちの暮らし方や働き方は劇的に変化し、リモート社会が本格化しました。総務省の家計消費状況調査*によると、2020年8月のネットショッピングの支出額は前年同月比で8.8%増加し、さらにネットショッピング利用世帯の割合も50.0%（前年同月比で7.2ポイント増加）におよび、宅配便でも非対面で受け取るニーズが急激に増加しています。

しかしながら、玄関前や敷地内に配達員が指定した場所へ荷物を届けてくれる「置き配」は、手渡しで荷物を受け取る方法と異なり、盗難や雨による汚損、不在を察知されるなどの心配がつきまといまいます。こうした背景から宅配ボックスに関する需要や関心はますます高まっており、IoTに対応したLIXILの「スマート宅配ポスト」も好評をいただいています。

※出典：総務省の家計消費状況調査

LIXILでは、この商品を通じて、さらに便利で快適に暮らしていただきたいという想いのもと、個人間での荷物のシェアが可能な新クラウドサービス『あずけるボックス：もってって・もってきて』を開発し、提供開始する運びとなりました。

■新サービス『あずけるボックス：もってって・もってきて』

LIXIL では、新たなクラウドサービスとして、エンドユーザーさまが宅配ボックスを使って、個人間でお届けものをシェアできる『あずけるボックス：もってって・もってきて』をスタートしました。これは、友人やお知り合いの方との予定が合わない時でも、宅配ボックスが贈りものなどを一時的にあずかって、スマートフォンを使って渡したり（もってって）、受け取ったり（もってきて）を簡単、スマートにやり取りできるサービスです。コロナ禍においても、非対面で受け渡しができるので安心です。

このサービスはスマートスピーカーの Amazon Alexa にも対応（2019年10月より）しており、スマートフォンだけでなく、音声で通知を受け取ることもできます。



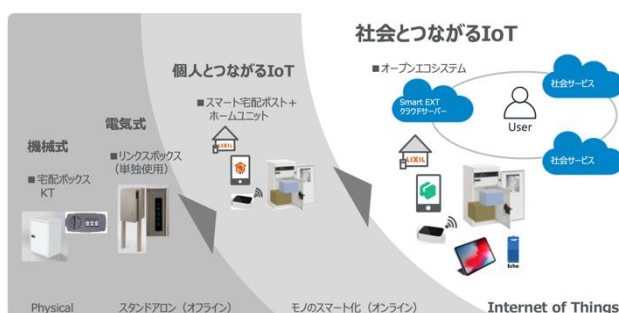
■今後の『あずける BOX』の展開について

今後は、『あずける BOX』のサービスを拡張し、宅配事業者さま、C to C 事業者さま、EC 事業者さま、ハウスメーカーさま等が提供するスマートホーム基盤を含めたさまざまな社会サービス提供者と、オープンエコシステム※として API（Application Programming Interface：ソフトウェア同士が相互に情報をやり取りして連携できる機能）を公開していく予定です。

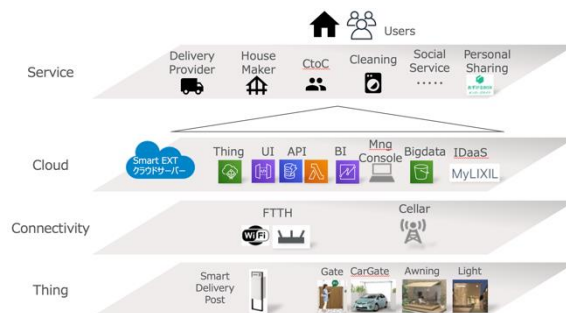
※複数の企業が手を組み、多くの企業やユーザー企業にとって有益なクラウドサービスを提供して活用できる形態

※サービス準備として実施した実証プロジェクトについては下記をご覧ください。

<https://newsrelease.lixil.co.jp/news/pdf/2020062401.pdf>



社会とつながるIoTへ



サービスでユーザーと社会に価値を提供

また、事業者向け API に先立ち、個人ソフトウェア開発者向けには API を先行提供しており、ご購入いただいた「スマート宅配ポスト」を使って自由にスマートホーム機能を開発しお楽しみいただくことができます。



個人開発者向けAPI

■ MyLIXIL について

サービス提供にあたり、『あずける BOX』は社会とつながるための基盤として、MyLIXIL と連携します。MyLIXIL とは LIXIL がお客さまをデジタルでおもてなしするために必要な情報をお預かりし、各種サービスで便利にご利用いただくためのサービスです。対応するサービスは今後増えていく予定です。具体的には、以下の機能があります。

- LIXIL がエンドユーザーさまに提供する各サービスで同じ ID とパスワードを使うことができます。
- SNS などのソーシャルアカウントと連携してログインできます。
- 入力した情報を他のサービスで利用できます。



LIXIL では、今後も「スマートエクステリア」を通じて、住まいと社会をつなぎ、便利で快適、安心な暮らしの実現に向け新たな空間価値を創出していきます。

<参考資料>

■ 「あずけるボックス：もってって・もってきて」サービス紹介

1. もってって の使い方



ご近所さんがお家に遊びに来た時に、忘れ物をしてしまいました。ただ仕事で帰宅が遅く、予定がうまくいきません。

このあいだ忘れた子供の水筒、明日取りに行ってもいい？

明日仕事で遅くなりそうなので、うちの宅配ボックスに入れておくね。もってってね！

STEP1

忘れ物を宅配ボックスに入れて、「集荷」ボタンを押してください。

「集荷待ち」になります

STEP3

発行したURLをメールやLINEなどで、ご近所さんに送信しましょう。

URLのコピーができます

https://www.smartexterior.net/serv

メールで送る LINEで送る

STEP2

メンバーサイトから「あずけるボックス」サービスボタンを押します。「もってって」を選んで、次へ進みます。

あずけるBOX メンバーサイト

サービス

あずけるボックス

サービス選択

もってって もってきて

集荷ボタンを押してください

期限

今日中 明日中

用途・お知らせメッセージ

忘れもの水筒を入れておくね

次へ進む

LINEを送ったから、URLを押して宅配ボックスから水筒を取り出してね。

ありがとう！

STEP4

受け取ったURLを開いて、表示された解錠番号で宅配ボックスを開けます。

あずけるBOX メンバーサイト

あずけるボックスのご案内が届いています

○○○さんからのお知らせ

○○○を入れておくね

解錠番号を取得し、宅配ボックスを開けてものを取り取ってください。

※2020年09月XX日 23時59分まで有効です

解錠番号を取得する

宅配ボックスの解錠番号

123412

宅配ボックスの操作方法

お名前: 〇〇〇様

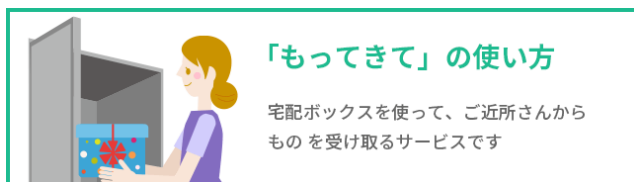
解錠番号を入力して開錠

解錠番号を入力して開錠

水筒、受け取ったよ！
ありがとう、また遊ぼうね！

はい！
また遊びに来てね！

2. もってきて の使い方



ご近所さんが子供用の靴をプレゼントしてくれるとのこと。ただで外出が多く、受け取る予定がうまくあいません。

お子さん用に靴をプレゼントしたいんだけど、明日お家にいる？

ありがとう！でも明日出かけていないから、うちの宅配ボックスに入れてもらっていい？

STEP1

メンバーズサイトから「あずけるボックス」サービスボタンを押します。「もってきて」を選んで、次へ進みます。

STEP2

発行したURLをメールやLINEなどで、ご近所さんに送信しましょう。

LINEを送ったから、URLを押して宅配ボックスに入れておいてもらえると助かる！

わかった！ 入れたら連絡するね

STEP3

受け取ったURLを開いて、表示された解錠番号で宅配ボックスを開けます。

靴入れておいたよ。履かせてみてね！

ありがとう！ 帰ったら見てみるね

STEP4

宅配ボックスを開けて、靴を受け取ります。

靴受け取ったよ、ありがとう！うちの子ども気に入って騒いでるわ😊

気に入ってくれてよかった！